

2015 FIS フリースタイルスキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会開催



大会両日で8千人の観衆が詰めかける 世界の滑りに大歓声が沸く

秋田県初開催W杯に会場大興奮

「2015 FIS フリースタイルスキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会」が2月28日、3月1日の両日、たざわ湖スキー場で開催されました。

秋田県で初開催となった今回のワールドカップ。1日目はモーグル競技、2日目はデュアルモーグル競技が行われ、競技会場の黒森山モーグルコースに、世界で活躍する選手の滑りを観戦しようと、両日合わせて約8千人の観客が詰めかけました。

黒森山モーグルコースは全長240m、平均斜面度26度、最大斜面度29・5度。途中2か所にジャンプ台が設置された難コース。選手たちはこぶが連なる急斜面を滑り、2か所のジャンプ台でエアを繰り出しました。

14か国から70人を超す選手が参加した今回の大会。海外選手たちの迫力の滑りや、地元日本での大会開催に奮闘した日本選手の活躍に、集まった観客から大きな声援が途切れることなく響いていました。



大会アンバサダーに、元日本代表の上村愛子さんが就任し大会をPR。写真は仙北市の小学生とのトークショー。現役時代を振り返り努力の大切さを語りました。

黒森山モーグルコース で一流選手が躍動

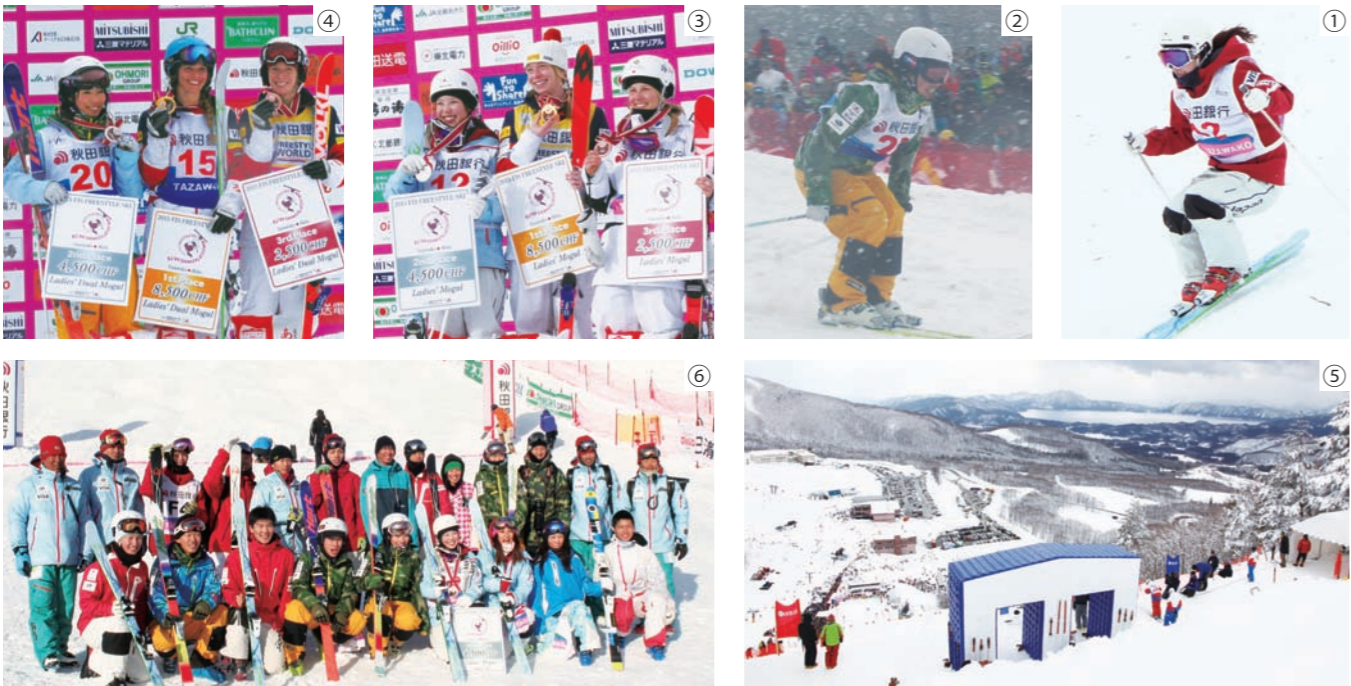
1日目のモーグル競技では女子の星野純子選手が会心の滑りで銀メダルを獲得。優勝はカーニ選手で今季3勝目。男子ではキングズベリー選手が強さを発揮し6連勝目を飾りました。

2日目、デュアルモーグル競技は、女子で伊藤さつき選手が前日優勝のカーニ選手を破り決勝進出。決勝は惜しくも敗れましたが、銀メダルに輝きました。女子はシルト選手が初優勝。男子優勝はキングズベリー選手で、連日の勝利となりました。

高まる期待 今後の大会に注目

今大会の成功により、たざわ湖スキー場の雪質の良さやモーグルコースの完成度に加え、滞在環境などにも注目が集まっています。

モーグルW杯は来年、再来年もたざわ湖スキー場を会場に開催され、地元で世界の舞台を観戦することが出来ます。一流選手たちの熱い戦いに、大いに期待しましょう。



①モーグルで銀メダルを獲得した星野選手。②デュアルモーグルで銀メダルの伊藤選手。③星野選手（写真左）の表彰シーン。④伊藤選手（写真左）はW杯初の表彰台。⑤スタートからの景色。ここから選手が一気に滑り降ります。⑥日本での大会開催に丸で臨んだ日本選手団。⑦白熱の競り合いが続いたデュアルモーグル。⑧素早いターンでこぶを滑る選手たち。⑨観客の目線で選手が大迫力のエアを披露するたび歓声が沸きました。⑩ファンと交流。サインに応じるキングズベリー選手。⑪コース整備に汗を流すスタッフ。大勢のスタッフが大会を支えてくれました。

大会結果（敬称略）

1日目モーグル競技【男子】
1 ミカエル・キングズベリー（カナダ）
2 ジェレミー・コータ（アメリカ）
3 アレクサンデル・スミエリアエフ（ロシア）
14 杉本幸祐（松本大）
19 田中陸也（サンガリア）
22 西伸幸（白馬）
26 堀島行真（岐阜第一高）
30 小林樹生（白馬）
31 吉川空（ニセコB&J）
34 渡辺大晴（大阪・関大北陽高）
38 原大智（ジョックス）

【女子】
1 ハナ・カーニ（アメリカ）
2 星野純子（リステル）
3 オードリー・ロビニョ（カナダ）
18 市村美樹（中京大）
19 伊藤さつき（立命大）
23 岩本慎子（中京大）
25 伊藤あづさ（サンガリア）

2日目デュアルモーグル競技【男子】
1 ミカエル・キングズベリー（カナダ）
2 フリップ・マキス（カナダ）
3 マット・グラハム（オーストラリア）
14 西伸幸（白馬）
16 杉本幸祐（松本大）
22 吉川空（ニセコB&J）
24 堀島行真（岐阜第一高）
32 田中陸也（サンガリア）
34 原大智（ジョックス）
36 渡辺大晴（大阪・関大北陽高）
37 小林樹生（白馬）

【女子】
1 モーガン・シルト（アメリカ）
2 伊藤さつき（立命大）
3 ハナ・カーニ（アメリカ）
6 星野純子（リステル）
24 伊藤あづさ（サンガリア）
25 岩本慎子（中京大）
26 市村美樹（中京大）